

I 次の文章(イ)～(ニ)を読んで、文中の空欄(A)～(R)に該当する適当な語句をそれぞれの語群の中から選び、1～9の数字を、語群の中に適当な語句がない場合は0を、解答欄(解答用紙の右上)に記入しなさい。

(イ) 日本列島の旧石器時代の石器には狩猟関係のものが目立ち、その代表例は槍先をはじめ多様な用途をもっていたと考えられる(A)である。旧石器時代の終わり頃には組み合わせ式の(B)も広く定着した。縄文時代になると(C)が狩猟用石器の中心になり、植物性食料の重要性が高まったことで、主に土掘り具として使用された(D)や、木の実などをすり潰す(E)などの石器が発達した。

- | | | | | |
|------|--------|----------|--------|------|
| 1 石皿 | 2 細石器 | 3 石錐 | 4 石匙 | 5 石鏃 |
| 6 石棒 | 7 打製石斧 | 8 ナイフ形石器 | 9 磨製石斧 | |

(ロ) 弥生時代になると集団間の争いが生じるようになり、唐古・鍵遺跡のような(F)が広く定着し、瀬戸内一帯には紫雲出山遺跡や会下山遺跡などの(G)もつくられた。武器形の祭器も各地でみられるようになり、中後期には九州北部を中心に(H)が大型化する。瀬戸内および山陰には(I)の埋納遺跡が数多く存在し、300以上の(I)が埋納された遺跡も見つかっている。

- | | | | | |
|--------|------|------|---------|------|
| 1 環状集落 | 2 居館 | 3 郡家 | 4 高地性集落 | 5 銅剣 |
| 6 銅鐸 | 7 銅斧 | 8 銅矛 | 9 屋敷地 | |

(ハ) (J) 稲荷山古墳出土の金錯銘鉄剣と(K) 江田船山古墳出土の銀象嵌銘鉄刀には、(L) 天皇と考えられる同じ大王の名前が記されており、ヤマト政権の中心性が高まっていたことがうかがわれる。478年に宋の順帝に上表文を送った倭王(M)も(L) 天皇であり、上表文では武力で日本列島の広い範囲を支配下に収めたことが主張されている。

- | | | | | |
|-------|-------|------|-------|------|
| 1 熊本県 | 2 群馬県 | 3 継体 | 4 島根県 | 5 帥升 |
| 6 仁徳 | 7 卑弥呼 | 8 武 | 9 雄略 | |

(ニ) 乙巳の変の後、政府は東北の領域拡大のため、越国に(N)、続いて(O)を築いた。日本海側では8世紀初頭に出羽柵、そして出羽国が置かれ、その後出羽柵は出羽国北部に移設され(P)と改称された。太平洋側では、8世紀以降、多賀城を拠点に北上川沿いに城柵を設けていき、9世紀初頭には、その後長く鎮守府が置かれる(Q)や、陸奥国最北の城柵(R)を構築した。

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1 秋田城 | 2 胆沢城 | 3 伊治城 | 4 磐舟柵 | 5 雄勝城 |
| 6 牡鹿柵 | 7 志波城 | 8 淳足柵 | 9 桃生城 | |

II 次の文章(イ)～(ハ)を読んで、文中の空欄(A)～(O)に該当する適切な語句をそれぞれの語群の中から選び、1～9の数字を、語群の中に適切な語句がない場合は0を、解答欄(解答用紙の右上)に記入しなさい。

(イ) 古代の教育機関は、中央に大学、地方に国学が設置された。有力な氏族は一族の子弟の教育のために、大学に付属する寄宿施設のようなものである大学別曹を設置した。大学別曹には、和気氏の(A)、藤原氏の(B)、橘氏の(C)、在原氏や皇族の(D)がある。この他に、空海が京都に設立した(E)が庶民に門戸を開いた。

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1 学館院 | 2 勸学院 | 3 弘文院 | 4 修学院 | 5 奠学院 |
| 6 神祇院 | 7 施薬院 | 8 朝堂院 | 9 遍知院 | |

(ロ) 近世には18世紀以降の各藩の藩政改革にともなって、藩士の子弟の教育のために藩校が設立・再興されることがあった。肥後藩主細川重賢が設立した(F)、米沢藩主上杉治憲が再興した(G)、秋田藩主佐竹義和が設立した(H)、さらに遅れて水戸藩主徳川斉昭が設立した(I)はいずれも彼らの藩政改革の一環に位置づけられる。民間でも私塾が創設されたが、なかでも大坂の5人の町人の出資により設立された(J)は後に準官学とされた。

- | | | | | |
|-------|--------|-------|-------|-------|
| 1 懐徳堂 | 2 興讓館 | 3 古義堂 | 4 時習館 | 5 修猷館 |
| 6 造士館 | 7 花鳥教場 | 8 明德館 | 9 明倫館 | |

(ハ) 幕末から明治期にかけて日本政府などによって招聘された外国人は、日本の学問の発展に大きく寄与した。芸術・美術の分野では、イタリア出身の彫刻家(K)は、工部美術学校で彫刻を教えており、日本出身の夫人も画家として知られる。イタリア出身の画家(L)は、工部美術学校で洋画を教え、不忍池を題材とした風景画などを制作したが、約2年の在日期間の後、病気により帰国した。イタリア出身の銅版画家(M)は、新しい技法によって、紙幣・切手・公債証書の原版を作成した。米国出身の美術研究家(N)は、来日当初は東京大学で哲学や政治学を教授していたが、日本美術を評価して東京美術学校の創立にも関わり、帰国後はボストン美術館東洋部長を務めた。英国出身の建築家(O)は、工部大学校で建築を教え、ニコライ堂や鹿鳴館を設計した。

- | | | | | |
|----------|-------------|----------|-----------|----------|
| 1 W・ウィリス | 2 E・キヨソネ | 3 R・ケーベル | 4 J・コンドル | 5 H・ダイアー |
| 6 G・ビゴー | 7 A・フォンタネージ | 8 V・ラゲーザ | 9 C・ワーグマン | |

Ⅲ 次の文章の空欄（A）～（H）に該当する適当な語句を解答欄に記入しなさい。

江戸時代の譜代大名は、幕府の役職に任じられて幕政を担った。彼らが奏者番と兼務で（A）に任じられると、関八州外の訴状受理なども扱った。（A）を務めた後、大坂城代、続いて（B）という要職に任じられる場合があった。（B）の初期の就任者としては、板倉（C）とその子の重宗が有名である。これらの要職を経験した後、老中に昇進する場合があったが、（A）の後に（D）を経て老中となる事例も確認できる。（D）は老中の補佐役であり、旗本・御家人の監察を主要任務とした。

一方、旗本も幕府の役職に就任した。例えば（E）という役職は、老中のもとで大名や幕政の監察を主要任務とし、道中奉行を兼務するものであった。同じく旗本役である（F）は、幕領の徴税・訴訟を管轄し、享保期に（G）方と勝手方に分けられた。（A）・（F）・町奉行と（E）らは、幕府の最高司法機関である（H）の構成員として、複数の管轄にまたがる訴訟などに対応した。

Ⅳ 今から800年前に死去した人物（A）とその一族に関する次の史料（イ）～（ハ）を読んで、設問に答えなさい。

（イ） 牧御方が姦謀を廻らし、^a朝雅を以て関東將軍となし、^b当將軍家（時に^c遠州亭に御坐す）を謀り奉るべきの由、その聞こえあり。仍て^d尼御台所……羽林を迎え奉られ、即ち（A）亭に入御す……遠州俄かに以て落飾せしめ給う（年六十八）。

（ロ） 伊豆国^e在庁（B）の子孫東夷等、承久以来、四海を掌に採り、朝家を蔑如し奉るの処、頃年の間、殊に^f高時相模入道の一族、ただに武略芸業を以て朝威を軽んずるのみならず、^{あまつさ}剩え^g当今皇帝を隠州に左遷し奉り、宸襟を悩まして国を乱すの条、下剋上の至り、甚だ奇怪の間、且つは成敗を加えんがため、且つは還幸を成し奉らんがため、西海道十五箇国の内の群勢を召し集めらるるところなり。

（ハ） 或時^{ある}^h徳宗領ニ沙汰出来テ、地下ノ公文ト相模守ト訴陳ニ^{つがう}番事アリ。理非懸隔シテ、公文ガ申^{もうす}処道理ナリケレ共、奉行・頭人・（C）皆徳宗領ニ憚テ、公文ヲ負シケルヲ、青砥左衛門只一人、^{おそれず}権門ニモ不恐、^{つぶさ}理ノ当ル処ヲ具ニ申立テ、遂ニ相模守ヲ負シケル。

（原文を一部修正）

（注） 牧御方：「遠州」の妻 羽林：「当將軍家」のこと
落飾：剃髪して仏門に入ること 訴陳に番う：訴訟をする

- 問1 下線 a「朝雅」の名字を記しなさい。
- 問2 下線 b「当將軍家」とは誰のことか、氏名を記しなさい。
- 問3 下線 c「遠州」は（ B ）と同一人物で、問2の人物の祖父にあたり、問2の人物が將軍職に就くとともに彼を後見し、ある役職の初代となったとされる。その職名を記しなさい。
- 問4 下線 d「尼御台所」は、問2の人物の死後、事実上の將軍の地位に就くことになるが、それは誰か、氏名を記しなさい。
- 問5 下線 e「在庁」とは何か、簡単に説明しなさい。
- 問6 下線 f「高時相模入道」のもとで内管領として権勢をふるい、津軽安藤氏内紛の両当事者から賄賂を取るなど、当時の政治の腐敗を象徴する人物は誰か、氏名を記しなさい。
- 問7 下線 g「当今皇帝」とは誰か、記しなさい。
- 問8 史料（ロ）は、問7の人物の子で、後に征夷大將軍となった人物の命令を伝える文書だが、その文書様式を何というか、記しなさい。
- 問9 （ C ）は（ A ）の子が創設し、重要政務や裁判の合議のために有力御家人等を任命した役職である。その職名を記しなさい。
- 問10 下線 h「徳宗」は得宗とも書き、（ A ）の法名に由来する一族嫡流の呼称である。この一族の初代は史料（ロ）にあるように（ B ）であり、一族で初めて將軍をしのぐ権力を握ったのも彼であるにもかかわらず、なぜその子（ A ）の法名が家名として選ばれたと考えられるか、史料（イ）～（ハ）を踏まえて80字以内で論じなさい。

V 次の史料を読んで設問に答えなさい。

我々は a 昭和 (A) 年10月31日, b 内閣総理大臣から, 我が国をめぐる近來の c 国際経済の環境変化に対応して, 中期的な視野から, 我が国の今後の経済社会の構造及び運営に関する施策のあり方を検討するよう要請を受けた。(中略)

我が国の大幅な d 経常収支不均衡の継続は, 我が国の経済運営においても, また, 世界経済の調和ある発展という観点からも, 危機的状況であると認識する必要がある。(中略)

国際協調型経済を実現し, 国際国家日本を指向していくためには, 内需主導型の経済成長を図るとともに, 輸出入・ e 産業構造の抜本的な転換を推進していくことが不可欠である。同時に, 適切な (B) 相場の実現及びその安定に努め, また, 金融資本市場の自由化・国際化を一段とおし進めていく必要がある。(中略)

基幹的な農産物を除いて, 内外価格差の著しい品目 (農産加工品を含む) については, 着実に f 輸入の拡大を図り, 内外価格差の縮小と農業の合理化・効率化に努めるべきである。

(原文を一部修正)

問1 下線 a の年に開催された G5 はドル高の是正に合意した。(A) に当てはまる適当な数字を記しなさい。

問2 下線 b の氏名を記しなさい。

問3 下線 c と関わり, ソ連共産党書記長への就任後にペレストロイカを推進した人物は誰か。

問4 下線 d の状況下において欧米諸国で高まった激烈な対日非難の呼称をカタカナで記しなさい。

問5 下線 e と関わり, 石油危機以降に日本の企業は省エネルギー, 人員削減, ME 技術の利用による工場・オフィスの自動化を進めた。このような経営手法の名称を記しなさい。

問6 (B) に当てはまる適当な語句を漢字 2 文字で記しなさい。

問7 下線 f について, 1986年から始まった GATT の多角的貿易交渉の名称を記しなさい。

問8 1987年から日本は内需主導型の景気回復を果たしたが, その後の「バブル経済」に結実した。「バブル経済」発生のおくみについて80字以内で説明しなさい。